

エンジニアから営業へ

大学院まで情報専攻に進み、プログラミングにのめりこんだ。積極的に国際学会にも登壇した。

就職活動では合同説明会には参加せず、逆求人イベントで共鳴した数社を自分から会社訪問した。周りの同期は、ほぼ大企業に内定を決める中、全社員で給与まで決める、こだわりの社風を持つアクロクエストテクノロジ（横浜市港北区）に決めた。

入社後はエンジニアとしてウェブシステム開発に携わり、2016年4月から営業へキ

凛としていきる

理系女性の挑戦

多くの物事に挑戦し成長



ヤリアチエンジニア。現在の仕事はエンジニア、営業だけに留まらない。新卒採用やミャンマー支社の現地スタッフ教育、組織コンサル事業にも携わっている。

ミャンマー支社の教

育では現地セミナーだけでなく来日したミャンマー社員3人と会社のシェアハウスで生活を共にした。ミャンマー人の挑戦しない思考様式に驚き、会社でも寮でも昼夜問わず2年間、挑戦の良さを啓発し続けた。彼らがミャンマー支社に戻り、中核人材となるまでに意識を変えてくれた事がとてもうれし

い。組織コンサルチームとして参加就職合同説明会に先輩として参加

インク事業の「組織いき実践勉強会」のサポートでは、中小企業間で異なる組織の考え方を分析し、課題解決を考えた。中でも、社長さんたちから聞いた一番の問題が「社員が変えていこうとしない」ことに驚かされた。同じ中小企業でも、自分の働く環境との差を実感した。

ちなみに、当社は調査機関のグレート・プリースト・トゥー・ワーク・インスティテュート(GPTW)ジャパンが発表した「働きがいのある会社」ランキングの251-299人部門で2年連続1位を受賞、多数の企業が視察に訪れている。社風が気に入って当社を選んだ私の目に狂いはなかったと喜んで

いる。こうした経験は仕事に生きている。私は気が利かないため、エンジニアとしてシステムを作り続けると思っていた。だが、現在では当然の如くお客さまの顔を見ながら話をし、相談に乗り、下手ながら交渉もする。

「ベンチャーなんだから、なんでも挑戦するのよ!」。当社の女性副社長タマさんの口癖だ。プロジェクトだけでなく、どれだけ多くの物事に挑戦したかが、成長につながる極意だと感じている。企画協力・日本女性技術者フォーラム(JWEF)

(火曜日に掲載)



アクロクエストテクノロジ 白井 智子

△プロフィール▽ 13年 筑波大院情報システム工学研究科修士修了、同年アクロクエストテクノロジ入社。ソフトウェアエンジニアを経て営業担当。